



# 瑞穂野中だより

第 1 号  
令和4年 4月15日(金)  
発行責任者 金橋由美子

## 令和4年度の始まりに



今年度着任いたしました学校長の金橋由美子です。令和4年度の始まりにあたり、保護者の皆様にごあいさつを申し上げます。今年度、私も含めた11名の教職員が新たに着任しました。初日、職員室の先生方に温かい笑顔で迎えていただき、緊張が解け「ホッと」いたしました。先輩である歴代校長先生方の意志を引き継ぐとともに、チーム学校としての取組を推進し、全力で励みたいと思います。また、この学校だよりを通じて、学校の様子をご家庭や地域にお伝えしていきます。どうぞよろしくお願いいたします。始業式での話を要約したものを掲載いたします。

- あいさつは人の心を幸せにしてくれます。クラス替えで不安な人が多くいると思います。まずは、あいさつを交わすことから始めましょう。
- 「皆さんは、学校生活が好きですか？」 「皆さんは、自分自身が好きですか？」  
良いところはどんどん伸ばし、課題は克服しましょう。あきらめず、ねばり強く努力を続けてください。目的・目標をもつと人は変わります。意識が変わると、行動も変わります。
- 日々の努力の積み重ねが、大きな力となります。皆さんの学校生活の全ては、未来につながります。あなたはどんな大人になりたいですか。なりたい自分をイメージしてみましょう。

ここで、各学年の代表生徒による「今年度の抱負」を紹介します。

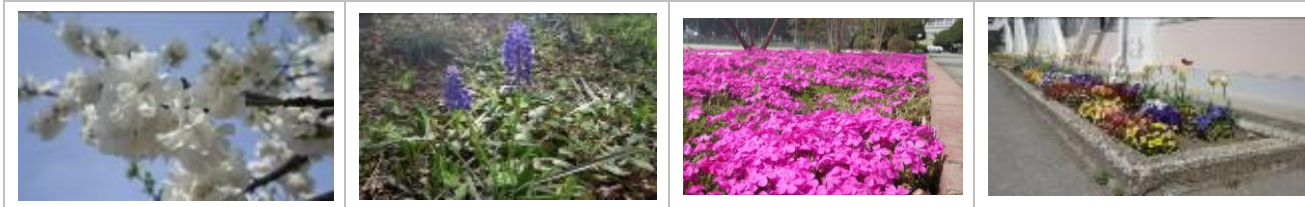
- ・酒井 連 さん(2-2) 安心して学校を任せられる存在になりたい。
- ・岩崎 璃玖さん(3-3) 生徒会副会長としてリーダーシップを発揮し、思い出を作りたい。部活と学習で、自分の目標を達成したい。  
2名とも落ち着いた態度で、立派に発表していました。

## 学校教育目標の実現を目指して

- 1 基本目標 人間尊重の精神を基盤に、豊かな心と個性をもち、自主性・創造性を発揮して、たくましく生きる人間を育成する。
- 2 具体目標 (目指す生徒像)
  - 心身ともに健康で、気力あふれる生徒 . . . . . ( 強 く )
  - 自ら学び、創造性に富む生徒 . . . . . ( 賢 く )
  - 思いやりがあり、心豊かな生徒 . . . . . ( 明 る く )
  - 地域や世界に関心を持ち、未来を拓く生徒 . . . . . ( 拓 く )

今年度学校教育目標の実現を目指して、子どもたちが生き生きと学び、健やかに成長する姿を教職員一同で支えていきます。

### ◇校庭でのスケッチ



## 151名の新入生を迎えて

4月11日（月）、入学式が挙行され、新入生151名が入学しました。式には、PTA会長様、地域協議会長様のご来賓が見守る中、厳粛に実施することができました。新入生は真新しい制服に身を包み、緊張した面持ちで参加していました。新入生には早く中学校生活に慣れて、楽しく明るい学校生活を送って欲しいと思います。

新入生代表として、小葉眞子さん（1-5）によるしっかりとしたあいさつがありました。

- 互いに切磋琢磨し、悔いのないように、一日一日を大切に過ごしていきたい。
- 自ら考え、感謝の気持ちを忘れず、自分の行動に責任をもてる人間を目指したい。
- 瑞穂野中学校の生徒である自覚をもち、何事にも一生懸命に取り組みたい。

また、当日の2年生や3年生は式場には入らず各教室での視聴となりましたが、入学式準備や当日の係では、積極的に動き活躍する姿を目にして、頼もしく感じました。

151名の新入生を迎え、2学年・158名、3学年・152名、全校生徒は461名となります。



新入生認証



新入生代表あいさつ



学級での説明

○式辞の主な内容を掲載します。

### 【新入生へ】

- 生活のリズムを大切に、食事・睡眠・運動などの質を高め、健康な生活を心がけてください。
- 大切なことは、失敗しないことではなく、挑戦することです。中学校三か年で、失敗を恐れずチャレンジし、最善を尽くしてください。
- 中学校での様々な経験から、これからの未来社会を切り拓くために必要な力を、仲間とともに身に付けていきましょう。

### 【保護者様へ】

- 子供たちにとって、安心・安全な学校、楽しく、やりがいのある学校を目指していきます。
- 学校と保護者、地域の皆様とお子様の成長をともに確かめ合いながら、教育活動を進めていきます。是非、保護者の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

## 新型コロナウイルス感染症発生に伴うお願い

新型コロナウイルス感染症発生による学級休業では、ご心配をおかけしております。

- これまでに引き続き、毎朝の検温を必ず実施してください。お子様に発熱、咳、倦怠感等の症状がある場合は、無理に登校させず学校を休ませ、必要に応じて医療機関等に連絡・受診させてください。（欠席扱いになりません）
- 個人を特定するような詮索やSNS等による根拠のない噂や情報、不適切な内容の発信など、誹謗中傷、差別や偏見等が生じないように、冷静なご配慮をお願いいたします。
- お子様やご家族が、新型コロナウイルス感染症を理由としたいじめや偏見等の言葉を受けたときは教職員にご相談ください。スタンダードダイアリー掲載の相談窓口等もご利用できます。